

(第2号様式)

伊良部第 2092号
平成30年 3月19日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立伊良部高等学校
校長 菅間 季昌

平成29年度県立伊良部高等学校学校評議員について(報告)

平成30年1月4日付け教県第1854号により依頼のありました、みだしのことについて下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

第1回	日時	平成29年7月19日 16:00～17:00	場所	伊良部高校 校長室	出席 状況	評議員 5名 学校側 6名
第2回	日時	平成29年12月21日 16:00～17:00	場所	伊良部高校 校長室	出席 状況	評議員 3名 学校側 6名
第3回	日時	平成30年3月14日 16:00～17:00	場所	伊良部高校 校長室	出席 状況	評議員 2名 学校側 5名

2 学校評議員に求めた事項

- ・学校評価
- ・進路指導への助言
- ・生徒指導への助言
- ・学校行事等への助言

3 学校評議員の意見

- ・指定校以外で大学進学が多かったのは、よかった。
- ・生徒会祭は、生徒の自主的な動きがあり大変良い取り組み状況だった。
- ・進路決定率100%は素晴らしい。今後も継続した進路指導の充実をはかってほしい。
- ・修学旅行の実施は良い取り組みだと思う。次年度も継続した方がよい。
- ・伊良部高校の存続については、現状はかなり厳しいようだが、ベストを尽くして頑張ってもらいたい。

4 学校運営に反映した事項

- ・自分自身の将来の仕事へ向け、どの大学のどの学科に行くのか真剣に考え進学した3年生も多かった。
- ・生徒会祭は、生徒の自主的な動きが見られ、保護者の協力も得ながら、成功することができた。
- ・3カ年連続で進路決定率100%を達成できた。
- ・2年生の修学旅行を通して生徒の成長を図ることができた。

5 課題その他

- 生徒数の確保
- 部活動活性化を含めた学校活性化
- PTCA活動の活性化、地域の方々の学校活動への参加